

## 平成 30 年度 社会福祉法人麦の家法人事業報告

平成最後の年となった昨年度の法人事業は、益々厳しくなる財政基盤の基にあって民間社会福祉事業としての「認知症高齢者グループホーム麦の家」の在り方を振り返りあるべき方向性を今一度確認しつつ歩もうとする意識を確認するものであった。

以下、30年度の事業報告は下記のとおりです。

1. 中川村にある5つの介護事業所連携による「総合事業・A型サービス資格取得者養成研修事業」(1月24日～3月14日:参加者25名)とフォローアップスタディ(3月28日:平成29年度参加者19名)の継続について、中川村より補助金を受けることで実施することができた。
2. 麦の家20周年記念事業について、沿革史の編纂・出版の準備を開始した。
3. 広報・情報活動については、理事長と職員2名で「家族会月報」村内全戸配布を目標とする「ひとつぶ」を発行した。  
麦の家のホームページについては、最小限の更新に終わった。広報活動は、法人として社会的責任のある必須の活動領域であることを再確認し、新年度は改めてPR活動に取り組む体制を早急に立ち上げる予定。
4. 人事管理について、ホーム長が人事管理研修会に参加しキャリアパスの検討・実施をした。  
職員の福利厚生については、特別休暇としてサバティカル制度を実施し2名が利用した。
5. 環境整備について  
駐車場入口道路と駐車場の舗装・広場の整備
6. クリスマス会を開催。入居者・家族・理事・評議員・監事・村内諸機関関係者など95名の参加があり、特に民生委員や議会の福祉担当委員の参加により施設の現況を知ってもらうことができた。
7. 防災・緊急時対策について
  - ・地区の集会所までの避難訓練
  - ・緊急連絡の伝達訓練・スプリンクラーの手動操作の確認
  - ・消防署員による心肺蘇生法訓練(AED操作方法)

### 報告事項

#### 【 法人関係 】

- ① 麦の家 理事会・評議員会
  - 5月26日 第1回理事会
  - 6月09日 定時評議員会
  - 10月20日 第2回理事会
  - 11月21日 評議員会
  - 2月13日 臨時理事会
  - 3月16日 第4回理事会

## ② 麦の家運営推進委員会

- 5月17日 平成30年度の事業活動について
- 7月13日 介護予防・日常生活支援総合事業「ひとつぶの種」実施状況
- 9月13日 H30年度中川村A型サービス資格取得養成研修会について
- 11月15日 第2駐車場と広場について・クリスマス会について
- 3月15日 広報誌「ひとつぶ」の配布について  
身体拘束等適正委員会

### 平成30年度社会福祉法人麦の家事業報告 グループホーム関係—ぶどうの木ⅠⅡ

#### 1. 30年度グループホーム計画課題に伴う実施報告

29年度末から30年度初めにかけて中堅職員2名が退職となり、4月ぶどうの木ⅠⅡⅢすべてのユニットにおいて新リーダーが配属された。申し送りも定まらない中でのスタートであったため、各リーダーの戸惑いは大きかったように思われる。特にぶどうの木Ⅲは、リーダーの変更人事に伴い、新採用職員も配属され職員関係形成に困難な状況も見えた。その中でも、自らの責任・分担を意識している姿もみられ、一人一人が作り上げていくという姿勢・意識が随所に見られた。今後、継続できる支援を考えていきたい。30年度導入したサバティカルは2名の職員が行くことが出来、今後、職場でのモチベーションに繋がるものになったため、来年度も継続が望まれる。

30年度は入退去が多く、退去7名のうち5名を麦の家で看取り、30年度末より身体機能の低下著しい方が2名おり職員が日々気の抜けない状況であった。その中で、家族と協力をし、最後の時までご本人に職員一人一人が寄り添うことが出来たと感じている。加えて職員の身体的な観察能力は向上し南向診療所との連携がスムーズに出来たと感じている。残念ながら退去した他2名は特別養護老人ホームへの移動となり、ご本人にとっての居場所の移動へのダメージと同時に今後の入退去の在り方に丁寧なインタークの必要性和、麦の家としての入退去における在り方、方向性を模索していかなければならない課題を持つこととなった。

入居者個別ニーズについては1年間行事ではなく個々にプログラムを実施してきたが、計画的なプログラム継続が出来ず反省点でもあり、記録が次の課題でもある。31年度に向けて個別継続プログラムと集団プログラムを計画し、31年度より具体的導入するキャリアパスに係る目標達成シートと合わせて実施予定。

健康衛生面については、全国的なインフルエンザの蔓延により麦の家も1月下旬から入居者5名が感染し、他入居者は各個室対応とした。職員も数名感染し、感染対策の甘さが浮き彫りになった。健康管理と共に感染対策についての早めの対応と予防に関する方針決定が課題である。加えて、防災対策として発電機・AEDの使用方も学びを深めてきた。地域支援も視野に入れながら防災についても詳しい対策をマニュアル化することも必要であると考えている。

#### ●スタッフミーティング実施内容（◎は松本理事長より理論を学ぶ）

- 4月：人事異動と30年度の体制について ◎麦の家開設当初の話（沿革史）
- 5月：30年度係分担について

- 6月：ぶどうの木各ユニットごとの事例検討及び記録について
  - 7月：各入居者個別プログラムの検討（18名）
  - 8月：申し送り事項報告のみ会議実施せず
  - 9月：敬老会について・Kさんの転倒骨折事例検討
  - 10月：ぶどうの木ⅢMさんの事例検討
  - 11月：日本認知症GH大会「グループホームにおける父母の看取り - 体験した夫婦の変化について」湯澤職員報告　クリスマス会計画
  - 12月：◎「入居者が変わっていくということについて」誰にでも同じように関わるのではなく、関わりやすい人苦手な人に得意・不得意を自ら確かめながら専門家としてパーソナルな関わりを持っていくことの大切さを学ぶ。
  - 1月：年末年始家族来訪報告・平成31年度予算編成報告  
(インフルエンザの為実施なし)
  - 2月：特別有休について　・インフルエンザの対応について・31年度係分担について
  - 3月：◎麦の家の理念について　・31年度に向けての確認事項
- \*30年度のミーティングはぶどうの木ⅠⅡⅢ各ユニットでのミーティングを2回ほど導入。夏と冬に職員の体調不良者多く会議を取りやめ、紙面による報告のみ実施。

**2. 30年度入退居状況**

- ・退居者 7名（麦の家看取り5名・特養入所2名）
- ・入居者 5名（自宅から1名・病院から1名・他施設から3名）
- ・短期入所 利用者なし
- ・生活支援サービス 1名

**3. 入居者の介護度について（ぶどうの木ⅠⅡ）**

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
平成29年度 (3月31日現在)	4	5	2	4	3	18
平成30年度 (3月31日現在)	2	5	4	3	4	18

\*平成30年度生活支援サービス利用者（1名）要介護1

**4. 保険者と入居者数（平成31年3月31日現在）**

- （上伊那）中川村－13名、飯島町－1名
- （下伊那）高森町－1名、豊丘村－1名、喬木村－1名
- （木曾広域）大桑村－1名

**5. 各月実施プログラム活動報告-月行事と日常実施プログラム**

\*季節行事に合わせた食事は、月の行事ごと実施

実施日	実施内容
4月1日7日12日	お花見ドライブ
4月15日	中組春祭り
4月30日	台城公園ドライブ

5月	1日	泉龍院ドライブ
	5日	中川村マラソン大会応援
	9日	豊丘マルシェドライブ
	13日	5月誕生日会&母の日のお祝いの会
	15日	九輪草鑑賞ドライブ
	27日	かつらまつり参加
6月	13日	みなかた保育所開放日
	17日	父の日の感謝会
	29日	中川東小学校音楽会
7月	13日	あじさい寺散策
	15日	かんてんぱぱ散策
	20日	みなかた保育園訪問交流
	28日	中川村どんちゃん祭り
8月	9日	7月・8月お誕生日会
	14日	大草納涼祭り
	26日	麦の家納涼祭
9月	1日	押し花教室参加
	15日	中川東小学校運動会
	16日	野の花祭り訪問
	17日	敬老の集い・コーヒーとケーキを楽しむ会
	23日	みなかた保育園運動会
	26日	麦の家全体の敬老会
	29日	中川中学校文化祭音楽会参加
10月	6日	豊丘村ダリア見学
	8日	避難訓練（台風による豪雨土砂崩れ想定）
	14日	中川村社会福祉協議会ふれあい福祉広場
	21日	中川華の会（中川村文化センター）
	25日	千人塚ドライブ
	30日	林檎の収穫
11月	3日～5日	中川村文化祭参加
	11日	千人塚ピクニック
	18日	収穫祭
	20日	バイパスドライブ
	23日	秋刀魚を焼いて楽しむ会
12月	6日	クリスマスリースづくり
	15日	麦の家クリスマス会・家族会
	21日	入居者と共に忘年会
1月	2日	書初め

6日	初詣
13日	中組一地区の皆さんとどんど焼き参加
2月3日	節分の会
3月3日	ひな祭りの会
9日.11日.21日.25日	外食プログラム
26日	防災訓練 (AEDの使い方・心肺蘇生法)
福寿学級	8月21日・9月18日・10月3日・1月8日

**30年度個別実施個別プログラム内容**：調理活動（お菓子づくり・餃子作り、味噌汁づくり・漬物づくり）／生け花プログラム／絵描きプログラム／散歩・買い物プログラム  
 ／居室でのお茶会／図書館プログラム／小グループによる絵本の読み聞かせ／誕生日会（ご家族と共に）／体操教室への参加／お墓参り／思い出の地への訪問（喬木中央保育園）  
 ／新聞プログラム他 入居者と相談しながら個々に実施。

## 7. 継続ボランティア

### ●麦の家監事関靖氏によるアコーディオンと歌の会

4月4日.18日 5月2日.16日 6月6日.29日 7月4日.18日  
 8月1日.15日 9月5日.19日 10月6日.17日 11月7日.21日.  
 12月5日.19日 1月9日.23日 2月7日.20日 3月6日.20日（年間24回）

●傾聴ボランティア 4月5日（傾聴）4月10日（村バス）4月25日（あすなろ会）5月9日（あすなろ会）5月17日（傾聴）5月23日（あすなろ会）6月30日（傾聴）7月11日（あすなろ会）9月11日（傾聴）9月19日（傾聴）10月9日（村バス）11月13日（傾聴）11月14日（傾聴）11月19日（傾聴）12月11日（傾聴）1月8日（傾聴）1月15日（傾聴）1月25日（傾聴）2月19日（傾聴）3月12日（傾聴）（7名のボランティアが毎月1～2回訪問）

## 8. 家族会

4月14日 第1回家族会 13家族出席：30年度の行事予定・草刈りについて等  
 10月21日 第2回家族会 9家族出席：麦の家での看取りをしたご家族のお話  
 12月15日 第3回家族会 クリスマス会  
 家族会による活動 草刈り：5月27日 7月28日

## 9. 実習関係報告

- ・介護実習 - 飯田女子短期大学（2名）実習期間（5月28日～6月22日）  
うち1名31年度採用に至る。
- ・相談援助実習－文京学院大学－実習人数（3名）実習期間（8月4日～9月10日）  
立正大学－実習受け入れなし。

## 10. 広報活動報告

- ・家族向けお便り（月1回一年12回）
- ・“ひとつぶ” 広報誌（年1回）

## 11. 麦の家塾報告（地域啓発）

今年度は実施なし。今まで参加していたご家族などから再開をしてほしいという要望があるため検討課題としたい。

## 12. グループホームに関する報告・関連事業

**① 村内経営法人（5事業所）による情報交換会**

4月9日・5月1日・7月5日・9月4日・10月23日・11月22日・  
3月14日（7回）

A型サービス資格取得研修に伴う内容についての話し合い。

**④中川村5事業所による中川村A型サービス資格取得養成研修実施**

・平成31年1月24日～3月14日（受講生24名）

30年度は、初めての試みとして昼間の研修を実施する。参加者は施設職員だけではなく参加者を募る。受講生は全5事業所すべて実習を実施する。

・平成29年度受講修了者へのフォローアップスタディ：平成31年3月28日  
：松本.山名.田中・中川村地域包括支援センター片桐ケアマネ（受講生：20名）

**⑤介護予防・日常生活支援総合事業“ひとつぶの種”**

・通所型中川一体型サービス利用者：中川村在住女性1名（Yさん）

・利用開始日 30年度2月28日～実施を初めて1年間の継続となる。

・利用日：毎週月・水曜日（月9日～10日）

平成30年度4月16日～中川村在住女性1名増（4月から8月末の5か月間利用）  
8月26日～麦の家グループホーム入居となった。

・9月～送迎の職員を固定し、進めている。月に1回は買い物支援として、中川村のスーパーに送迎。麦の家の入居者とも交流を持ちながらの支援を進めている。